



2022年3月23日

各 位

メタバース空間「CLUB CAMELOT」の プロモーション推進連携会社に関するお知らせ

当社は、当社グループの展開するメタバース空間「CLUB CAMELOT」(※)のプロモーション事業を更に加速させることを目的とし、国内大手のPR会社である、共同ピアーール株式会社(証券コード:2436、以下「共同PR」といいます。)と連携してプロモーションを推進することを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

※メタバースは、インターネットに繋がった3次元のバーチャル空間で、ユーザー同士が様々なコミュニケーションやコンテンツを楽しめる世界を指します。

1. プロモーション推進の背景

現在、当社グループでは、2022年3月9日付「CLUB CAMELOT リニューアルのお知らせ」にて既報の通り、豊富な実績を有する北米VRスタジオ Sequin, Incによりメタバース空間「CLUB CAMELOT」の更なる品質改善及び大幅なリニューアルを進めております。

メタバース空間「CLUB CAMELOT」がリニューアルすることで、世界各国どこからでも物理的な制約を受けることなく安定的にゲストが参加できる環境が整備され、満足度の向上を見込んでおります。

当社では、メタバース空間「CLUB CAMELOT」のリニューアル後、重要課題となるのは、『適切なリブランディング』と、『ビジネスモデルの構築、タイアップ企業、スポンサー企業の発掘』と認識しております。

当社グループは不動産投資業を本業とし事業を多角展開しているため、一定程度の人的コネクション、人的資源を有しておりますが、新規事業領域の収益化において重要なのは、プロフェッショナルな経営企画力、企画を実行に落とし込み、当社グループの売上・利益に直結する業務を推進していく機能の補充と考えております。

共同PRは、国内大手の総合PR会社であり、ナショナルクライアントを始めとする堅牢な顧客基盤を有します。また、昨今はオンライン記者会見、オンライン上での企業ブランディング構築など、最先端の技術を活用したPRにも取り組んでおります。

当社グループ及び共同PR間にて議論を重ねたところ、現状のメタバース空間「CLUB CAMELOT」をリブランディング・早期収益化に資する具体提案を受け、過去の実績からもそ

の実現性が高いと判断したこと、また、当社グループのメタバース空間「CLUB CAMELOT」がリニューアル後、他社に対してメタバース空間の開発を推進する事業を連携して行うことが確認できたことから、共同 PR が最適なパートナーと判断しております。

2. 本プロモーションの具体的内容

当社グループは、本プロモーションにおいてメタバース空間「CLUB CAMELOT」を、『META CAMELOT』とリネームし、以下のタイムラインで『META CAMELOT』の大規模なリブランディング、プロモーションを行います。

(1) 2022 年 4 月上旬、『META CAMELOT』コンセプト設計

(2) 2022 年 4 月中旬、『META CAMELOT』メッセージ開発、VI 関連制作費（ロゴデザイン等）、キービジュアル・デザイン作成

(3) 2022 年 5 月中、リニューアルプレス（記者会見等）、リニューアルイベント開催（参画企業開拓）

(4) 2022 年 6 月以降、『META CAMELOT』、商流構築、継続参画企業・スポンサー企業開拓

『META CAMELOT』では、現在実装準備中の独自ウォレットを組み入れ、『META CAMELOT』空間において、当社がコネクションを有する著名 DJ 企業、既に協議を重ねている広告協賛企業の展示や物販、来客者同士のコミュニケーションが促進されるアプリの提供、イベント時にしか購入できない NFT の販売キャンペーン等を展開することを計画しております。

また、Sequin, Inc とメタバース空間「CLUB CAMELOT」のリニューアルが進捗し、再現性の高いメタバース空間の提供が可能になると、ゲストの満足度及び空間の持つ価値は向上します。

今後、スポンサーとなりうる法人様の視点からもスポンサーに値する魅力的な空間となるよう設計を進めてまいりますので、メタバースに可能性を感じる法人様におきましては、当社の『META CAMELOT』の今後にご注目ください。

3. 本契約の今後の展望

当社では、上記スケジュールに従い、2022 年 4 月上旬に『META CAMELOT』のコンセプト設計を終える予定です。当社では、『META CAMELOT』にて展開する（1）エンターテインメント空間のみならず、（2）リビング空間、（3）トラベル空間においても Sequin, Inc との空間構築及び共同 PR とのプロモーションを連携の上、社内外での事業展開を進めてまいります。

以上